

ことば

(\*) シルバーサポーター制度 申請による免許取消し(免許証の返納)をした方が、「運転経歴証明書」を申請し、これを提示することにより、協賛事業所でさまざまな特典を受けられるという制度。

協賛事業者と特典内容(県警HP)▶

おおさわ ひろし  
大澤 博 議員

▼録画映像

## 町民にやさしい町になっているか

答弁：相談から就労まで支援を行っています

## 就労支援

厚労省HP「障害者の就労支援対策の状況」▶

**問** 障害のある人もない人も、だれもが、働き、生活をしていく権利があります。障害のある人がその特性と適性に応じて就労できる環境を整えることにより、住みやすさややさしい町にすることができると考えます。障害者の雇用には、きめ細かな対応が必要です。就労状況を把握し、雇用している事業所と協議し就労環境の改善により、住民にやさしい町にすることについて伺います。

**答** 町障害者就労支援センターでは、ハローワーク、よいいジョブセンター等と連携の上、企業等への訪問を実施し、相談から就労後の定着に至るまで、さまざまな支援を行っています。

今後も引き続き、障害者が就労し、地域で安心して生活できるよう支援します。



もつと「働ける場所」を！

さとう りみ  
佐藤理美 議員

▼録画映像

## 愛のりタクシー乗降場所の増設は

(デマンド型乗り合いタクシー)

答弁：条件に合致する施設は増設しています

## デマンド

町HP「愛のりタクシー」▶

**問** 交通弱者の移動手段の確保のために導入しているデマンド型乗り合いタクシー(通称「愛のりタクシー」)の現状と課題を伺います。

**答** 運行開始以来、登録者数も順調に推移。より利用しやすい環境づくりが必要と考えます。

**問** 乗降場所指定条件と増設は。

**答** 公共施設・医療機関・商業施設等、日常生活に必要な施設を指定条件とし、条件に合致すれば随時増設しています。

**問** 町民アンケートでは「小さな商店等も乗降場所」との声もありますが、増設について伺います。

**答** 寄居町地域公共交通活性化協議会で検討したいと考えます。

**問** 高齢者運転免許返納者をサポートする「シルバーサポーター制度」の協賛事業所について伺います。

**答** 町内では、公共交通事業社1社が登録しています。



「便利ね」愛のりタクシー

かさはらの りお  
笠原則夫 議員

▼録画映像

## 大人のひきこもりへの町の対応は

答弁：相談支援窓口の周知に努めます

## 相談支援

県HP「ひきこもり相談」▶

**問** 61万人超と言われる40歳〜65歳までのひきこもり状態の方の対応について伺います。

**答** 当事者本人や家族に接触することが難しいことから実態を把握しきれず、相談機関につなげられないことが課題と認識しています。

**問** 今後の取り組みや施策について伺います。

**答** 県では各保健所で、原則18歳以上のひきこもり状態にある本人、家族の相談に応じる「ひきこもり専門相談」を開設しています。

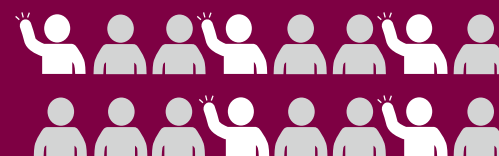
町では、「アスポート相談支援センター 埼玉北部」が、社会福祉協議会事務所内にスタッフを配置し、生活の困りごと全般の相談に応じています。引き続き、これら相談支援窓口の周知に努めていきます。



社協にご相談を

# 議員が聞いた！ 今とこれから 一般質問

6月定例会では16名中5名が登壇しました



町のさまざまな課題等について、議員が提言も含めて町に考えを聞く「一般質問」。ここでは全質問項目(下表)と、各議員1項目についてダイジェスト版でお知らせします。QRコードからは、関連情報や各議員の一般質問録画映像(注)もご覧いただけます。

(注) 映像の公開には一定の期間を要することがあります



あわせて  
読みたい



あわせて  
見たい



◀寄居町議会HPから  
本会議の録画映像  
が見られます

質問項目の分類は令和8年度までのまちづくりの基本である「第6次寄居町総合振興計画」に沿っています。

◀町HPで見られます  
「第6次寄居町  
総合振興計画」

| 子育て・人づくり      |            |
|---------------|------------|
| インクルーシブ教育     | 大 澤        |
| 大人のひきこもり問題    | ▶ P.09 笠 原 |
| 合理的配慮の推進      | ▶ P.10 鈴 木 |
| 産業・にぎわい       |            |
| 空き店舗等活用補助金    | 大 澤        |
| 安全性・利便性・コンパクト |            |
| 交通弱者の移動手段の確保  | ▶ P.09 佐 藤 |
| 荒川の水難事故       | 笠 原        |

| コミュニティ・健康長寿             |            |
|-------------------------|------------|
| 高齢者が住み慣れた町で暮らし続けられる取り組み | ▶ P.08 田母神 |
| 障害者雇用                   | ▶ P.09 大 澤 |
| 記念日等お祝い歓迎事業の実施          | 鈴 木        |
| フレイル予防で健康長寿対策           | 鈴 木        |
| 歴史・文化・自然                |            |
| 外来害虫クビアカツヤカミキリ被害防止対策    | 佐 藤        |
| その他                     |            |
| 新地方公会計                  | 田母神        |
| 期日前投票所の増設               | 佐 藤        |



## 高齢社会

◀寄居町健康長寿計画

## 住み慣れた町で暮らし続けるには

答弁：町民一人ひとりが健康の保持増進を

た も がみせつ こ  
田母神節子 議員

た も がみせつ こ  
田母神節子 議員

▼録画映像



80代も参加した高齢者スポーツ大会

**問** 高齢者、認知症の現状と施策は。

**答** 独居高齢者は1212人、介護認定者の1758人のうち軽重の差はありますが、認知症状のある方は1441人です。

「高齢者健康福祉計画」に基づき家族支援を実施するほか、必要な方には関係者を集めたケース検討会議を随時実施しています。

**問** 健康長寿生活のための施策は。

**答** 町民一人ひとりに健康の保持増進等を意識してもらうため、各種検診の実施や人間ドック、脳ドックの利用助成を行っています。

**問** 加齢に伴う病(白内障、難聴)への公的支援について伺います。

**答** 実施予定はありません。

**問** 高齢者の居場所づくりの具体策について伺います。

**答** すべての行政区で「ふれあいいきいきサロン」を実施しています。